

災害に備えて定期的に備蓄品を見直しましょう

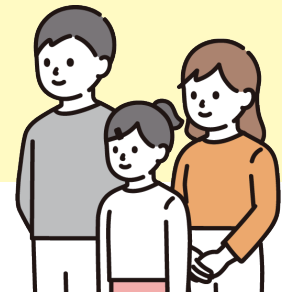
避難所の備蓄品には限りがあります。また、災害発生から数日は、普段通りに買い物ができないことが考えられます。ご自身やご家族の生活必需品を日頃から十分準備しておくことが大切です。生活必需品は家族構成によっても異なるので、いざという時に備えて、必要な物を再確認しておきましょう。

例えば…

- ・乳幼児：離乳食、粉ミルク、おむつ、おしりふき など
- ・妊婦：母子健康手帳、脱脂綿、ガーゼ、タオル、新生児用品 など
- ・高齢者：入れ歯、介護食、大人用おむつ など
- ・疾患のある方：主治医連絡先、持病薬お薬手帳、在宅医療用品 など

ご自身やご家族に必要な物が避難所に備蓄されているとは限りません。

必要な物は、ご自身で備蓄するようにお願いします。



防災アプリのご紹介

野木町では、登録制メール「野木町防災だより」の他にも、防災アプリを通して、防災情報の発信を行っています。防災アプリでは、野木町の防災情報以外にも、ご自身が必要な気象情報や野木町以外の自治体の情報を設定し、入手することができます。ぜひご利用ください。

災害の情報をいち早くお知らせ

YAHOO! 防災速報

JAPAN

今すぐアプリをダウンロード!

iPhone 版

からダウンロード

Android 版

で手に入れよう

<http://emg.yahoo.co.jp>

無料

防災行政無線テレホンサービス (自動音声応答装置)

0180 (99) 2121

上記の番号にお電話いただくと、防災行政無線の放送内容を音声メッセージで確認できます。